

## ファイナル・アプローチ、ランチタイム・コンサート *Final Approach performs for lunchtime crowds*

June 1, 2018

By Airman 1st Class Gabrielle Spalding,  
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1)5月24日、新宿でランチタイム・コンサートを行う、米国空軍太平洋音楽隊-アジア“ファイナル・アプローチ”。

このイベントは、年間を通じて行われている航空自衛隊主催のコンサート・シリーズの一環として行われた。



1

(写真2)観衆の一人を目の前に歌う米国空軍太平洋音楽隊-アジア“ファイナル・アプローチ”ボーカリストのアリーシャ・キャンセル上級空兵。

同音楽隊は、日米の親善を深めるため、年間を通じて都内のいろいろな場所で演奏活動を行っている。



2

(写真3)ランチタイム・コンサートで曲を披露する、米国空軍太平洋音楽隊-アジア“ファイナル・アプローチ”ピアニストのマシュー・ピーコック曹長(左)とボーカリストのクリスティーナ・バグリーー等空兵(右)。

米国空軍太平洋音楽隊-アジアは、太平洋地域において太平洋空軍の式典、軍人の士気の鼓舞、司令官が奨励する地域の支援活動などを目的とした演奏活動を行っている。



3